



成田中だより

令和6年2月16日
 成田市立成田中学校
 TEL 0476-22-0304
 生徒数 504名
 文責 濱谷 昌人

《令和5年度学校教育目標》『 夢 へ 』

「誰もが夢を持ち、明日も行きたいと思える学校」を生徒とともに目指します！

いよいよ公立高校と特別支援学校受検 ～人事を尽くして、天命を待つ～
 最後は無気に会場へ向かうこと！「うがい、手洗い、健康管理！」



◎受検に向け注意事項を伝える進路担当のK先生！

◎最後の最後までみんなで頑張る3年生の皆さん！

昨日は、5月並みに気温が上昇し春一番が吹きました。3年生の皆さんは全く実感が湧かないかもしれませんが、中学校生活も、残すところおよそ3週間となりました。気が付くと「春遠からじ」季節になっています。そうです！受験生の長かった冬も、いよいよ大詰めを迎えています。いよいよ来週の火曜日（2/20）から公立高校と特別支援学校の入試が始まります！3年生の皆さん、健康状態の方はいかがでしょうか。どうか、最後の最後まで体調には十分気を配ってくださいね。私は、3年生の皆さんが下校していくときに、皆さんの耳にたこができるくらい「うがい、手洗い、猛勉強！頑張れよー！」などと言いつけてきました。そして、ここ数日間は、「うがい、手洗い、健康管理！風邪ひくなよー！」と叫んでいます。笑顔で返事を返してくれる3年生が多くて心がほっこりしてきます。でも、皆さんの体調のことが本当に心配なのです。3年生のクラスがインフルエンザによる学級閉鎖になっているという近隣の学校もあります。最後の最後まで、健康管理に気を付けてください。明日からの3日間、人混みもできる限り避けながら生活してください。来週の月曜日（2/19）には、担任の先生方が、受検に向かう皆さんに心からのエールを贈るに違いありません。誰よりも皆さんの進路のことを親身になって一緒に考えてきた担任の先生からの言葉は、最高の励みになることでしょう。このエールを胸に、自信を持って元気に会場へと向かってください。

前後期制による公立高校入学者選抜が一本化されてから4度目の公立高校受検となります。1回しか受検のチャンスがないのは当たり前の認識となってきましたが、だからこそ、志望校を決めることに最後まで悩んだ人も多かったに違いありません。悩んだ末に志願変更をした人もいましたが、悩みに悩んだ末に出した決断は、決して間違えていないはず。今は、何も迷うことなく、自分自身が最終的に決めた受検校へ向かい、持っている力を存分に発揮してきてください。

また、公立高校一本勝負の皆さんは、私立高校第一希望の仲間達が進路先を決めてからの1ヶ月間は、複雑な気持ちで揺れ動いた時期もあったのではないのでしょうか。それでも・・・厳しい現実と直面しながらも、成中最上級生として「当たり前の行動」を意識し、誠実に学校生活を送りながら頑張ってきた皆さんを心から

応援しています。不安な気持ちに惑わされることなく、一生懸命に授業、委員会活動、係・当番活動、清掃活動、そして、歌声活動など、当たり前の学校生活に誠実に取り組むことのできた皆さんが素晴らしいと思っています。よく踏ん張ってきました。既に私立高校に決定している仲間達が一緒に頑張ってくれたことも忘れてはいけませんね。本当は不安な日々が続いていたと思いますが、笑顔で登校してくる3年生を見ながら、「この健気なところが、成中3年生の良さだな！」と誇らしい気持ちにさせられました。神様もきっと、学校生活を大切にしながら真摯に頑張ってきた、そんな皆さんの背中を押してくれるに違いありません。



さて、昨年の『成田中だより』にも書かせてもらい、今年はいいい加減書くのをやめようと思っていましたが、やはり書かずにはいられない金八先生の名言……皆さんのお父さんやお母さんも影響を受けたかもしれない（もしかすると、おじいちゃんやおばあちゃん？）、武田鉄矢さんが演じた中学教師“坂本金八先生”は、目前に迫った高校受験のプレッシャーに不安でいっぱい、個性豊かな3年B組の面々にこう言って励ましていました。「彼も人なり、われも人なり！」と……国民的人気ドラマ『3年B組金八先生』で何回も観させてもらったワンシーンです。（皆さんは知らないと思いますが……）元々は唐代中期の思想家、韓愈が説いたことだそうですが、「同じ人間なのだから、他人にできて自分にできないはずがない。」という意味だそうです。ただ、金八先生は、「大丈夫！みんなおんなじ人間なんだから、そんなに緊張し過ぎないで、自分の力を発揮してくるんだよ！」ということが言いたかったのではないのでしょうか。

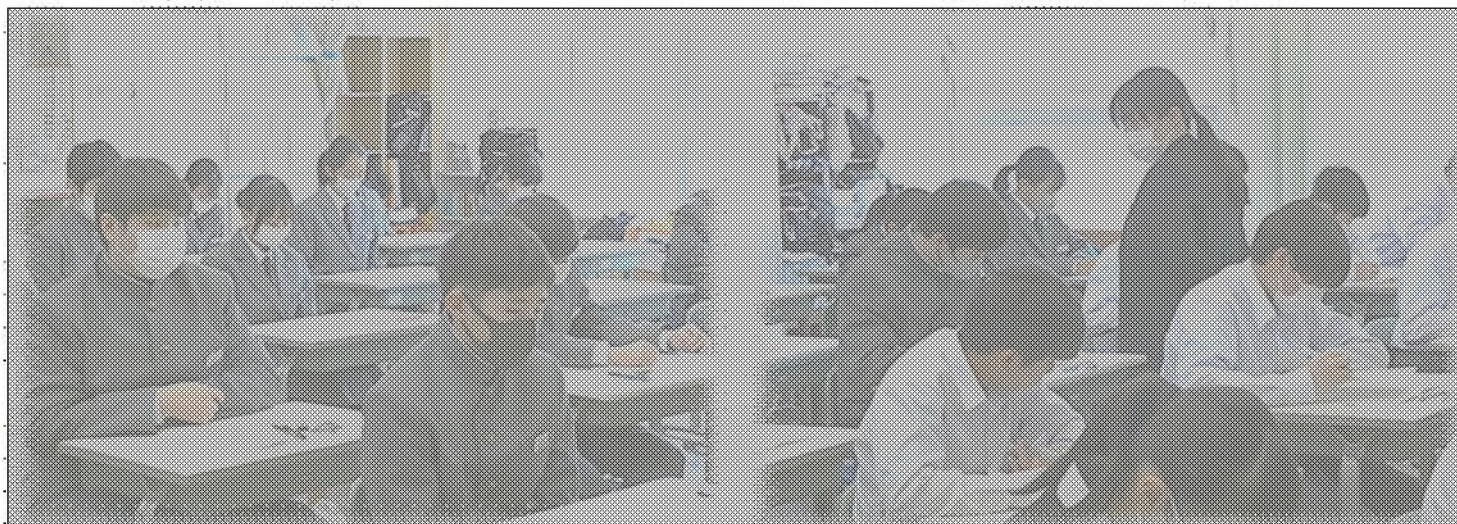
本番当日は、まずは、受検会場に余裕を持って無事到着することです。受検会場に到着してしまえば、あとは何とかあります。「人事を尽くして天命を待つ！」……本番では、それぞれが落ち着いて力を出し切ってきてくれることを心から願っています。頑張れ、成中3年生！

【3年職員からの頑張れスマイル♥】～皆さんの健闘を祈っています！～



◎誰よりも、担任の先生、3年生の先生が応援しています。安心して受検会場へ向かってください。「Do your best！」人事を尽くして天命を待つ！

最後の定期テストが終了しました。「英数30分！」の再開を！ ～「習慣が変われば、人生が変わる」・・・今がそのときです！～



◎今年度最後の定期テストを成中生は集中して頑張っていました。次は「英数30分！」への切り替えを！

1・2年生の皆さんは、昨日、今年度最後の定期テストを終えました。皆さん、集中して頑張っていましたね。お疲れ様でした。学習計画を立てて勉強に取り組んでいた成果は発揮できましたでしょうか。テスト前には、自習時間を利用して、集中して最後の追い込みを頑張る様子を見ることができました。また、タブレットを上手に活用したり熱心に担当教科の先生に質問している人もいましたね。少しでも不安なところがあれば、それをしっかりと解消してテストに臨もうという姿勢が良かったと思います。

来週から、続々と今回のテスト結果が返却され一喜一憂することになると思いますが、本当に大切なのはテスト終了後ではないでしょうか……。テストの結果により、自分自身の課題が分かるはずですよ。次の学年へ進級する前に、計画的に復習を進めていけるといいですね。春休みまでの期間が、自分自身の苦手分野を克服する最高のチャンスときです！気持ちよく新年度のスタートが切れるように頑張りましょう。

だからこそ、日頃から皆さんに投げかけ続けてきた「英数30分！」を再開させてみてください。これは、全ての受験（検）を終えた後の3年生の皆さんにも心掛けてほしいと思っています。1・2年生は、安心して進級できる土台を作っておきましょう。3年生は、気持ちよく高校生活のスタートを切れる状況にしておきたいです。今から春休みの時期こそ、皆さんにとって各教科の「基礎・基本」を見直すことのできる大きなチャンスときです。また、家庭学習の習慣が身に付いていない人には、少しでも進級・進学前に家庭学習の習慣を身に付けておきたいところです。皆さんにとって春休み前は、勉強に関して少しゆとりが持てる時期だと思います。だからこそ、無理なく、基礎・基本を中心に「続けて取り組む！」という習慣を身に付けておきたいところです。取り敢えず、春休みまでの期間は、毎日最低、家庭学習「英数30分！」の合計1時間を目標にしてみてください。たくさんの教科に取り組めれば良いのですが、まずは特に積み重ねが必要とされる英語と数学に的を絞ってみることをお勧めします。塾や習い事、クラブチームの練習などで忙しい人は「英数15分！」の合計30分でも構いません。とにかく、続けることを優先させたいです。「習慣が変われば、人生が変わる！」と言われますが、本当にその通りだと私は思っています。勉強もスポーツも、小さな努力の積み重ねこそ、大きな成果を生み出します！そして、そのことは、最終的に自分自身の人生をも変えていくことになるのだと思います。春休みまで、成中生みんな「英数30分！」を合言葉に頑張ってみませんか！そして、その勢いを生かして春休みに入ることができれば、勉強に関しても、より充実した春休みを実現させられるはずです。春休みは、ほとんど宿題もありません。だからこそ、自分自身の意志の強さと学習習慣が試されるときだと思います。

新年度に入ってから、あるいは、高校に入ってから、新しい教科書をウキウキワクワクしながら開きたいものです。だからこそ、今からなのです。これからも、合言葉は、**毎日「英数30分！」**でいきましょう。今日から再び実行です！**習慣が変われば、人生が変わる！**

新春部活動大会速報 ～バレー部が、佐倉市近隣大会でベスト8！～



令和6年新春開始と共に各種目の大会が続いています。春の兆しが見え始めている中、どの部もハツラツとよく頑張っています。定期テストの前の3連休中も大会に出場した部は、テスト勉強と両立しながら本当によく頑張っていました。

まずは、バレーボール部です。2/10(土)・11(日)に開催された佐倉市近隣大会という郡レベル

の大会に挑み、初日の予選リーグを見事全勝で勝ち抜きベスト8入りを決め、翌日の準々決勝へと進みました。ベスト4入りを懸けたこの試合では、一進一退の攻防が続き最終セットへともつれ込みます。相手チームにリードを許すもキャプテンのU.H.さん(2年)が明るくチームを盛り上げ、O.M.さん(2年)が強烈なサーブを次々と決め、セッターのK.I.さん(2年)が自由自在に他の5人にトスを上げスパイクを打たせ1点差まで追い込みましたが、残念ながら最後は2点差での惜敗となってしまいました。コートに立つ誰もがスパイクを打てるところが成田中バレー部の強み！まだまだ伸びしろのあるバレー部の来シーズンの戦いが楽しみです。

サッカー部は、3週間に渡って行われてきた新人ブロック大会の予選リーグを2/10(土)に終え、見事にリーグ2位の成績で決勝トーナメント進出を決めました！どの試合も接戦となりタフな試合が続きましたが、よく走り耐え抜きました。いよいよ明日(2/17)は優勝候補のチームとの準決勝です。ゴールキーパーのM.H.さん(2年)を中心に守りの堅いディフェンス陣は簡単に相手チームに得点を与えません。攻撃の要のキャプテンF.H.さん(2年)を中心にチームの攻撃力が増しているところです。決勝進出を目指して、全員サッカーで1ゴールを決めてほしいです。

剣道部は、2/10(土)に印旛郡市の1年生大会(飛翔杯)が開催され、男子の部個人戦に出場したS.R.さん(1年)が初戦を2本勝ちで快勝すると、2回戦では優勝した選手と当たりましたが、延長戦までもつれ込む接戦を演じました。見事な試合ぶりは次へと繋がることでしょうか。2/11(日)には、2年男子が以武会友杯千葉県中学校剣道大会という県レベルの大会での個人戦に挑み、上位進出はならなかったものの、強豪相手に貴重な経験を積むことができました。次は、富里近隣大会(2/25)に挑みます。

最後に、女子ソフトテニス部は、2/10(土)に開催された八街近隣中高交流ソフトテニス大会に出場し、T.U.キャプテン(2年)を中心とするチームが団体戦に挑みました。これまでの練習の成果を発揮しようとどのペアも積極的なプレーをし、見事にベスト8に進みました。ベスト4決めでは、新人戦の郡優勝チームと当たり残念ながら敗れはしたものの、決して臆することなく攻撃的な試合をすることができたところにチームの成長が見えたと、顧問のH先生も手応えを感じていたようです。チームにとっては大きな自信になった大会となったようです。春に待っている郡の団体戦に繋げていってほしいです。

